

# 勤務医LETTER

発行 大阪府保険医協会 <http://oh-kinmui.jp/> E-mail [web@oh-kinmui.jp](mailto:web@oh-kinmui.jp)  
〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 ☎06-6568-7721(代) FAX06-6568-2389

## 勤務医フォーラム

各種共済制度のお申し込みや、開業についてのご相談、ご意見など、ぜひお寄せください。

<http://oh-kinmui.jp/>

## 勤務医の先生方の声を 保険医協会にお寄せください

勤務医部担当副理事長 川崎 美榮子



さる10月2日M&Dホールにて。「勤務医に役立つトラブル対策・中級編～院内暴力、薬物依存、未収金問題」を実施し、たくさんの病院の先生、事務長さんたちに受講いただきました。

どうやらこの需要は確定的な様相で、われらがトラブル

バスター尾内次長が全国からひっぱりだこであるのもうなずける。

今回は地方公務員を勤め上げたうるさ型親父から暴力団関係者の患者さんまで、病院にかかわってくる難問題をなにわのアナウンサー寺谷一紀さんの明快なインタビューで

回答を引き出していただいた。その場で入会いただく病院があるほどの反響であった。

翌日、家で龍馬伝を見てみると、わが医療界もまた、龍馬の時代のように激変が起きているのがよくわかる。明治維新は革命としては不十分であったそうだが、

1600年の関が原の戦いのあとの論功行賞でできた武士の身分差がひっくり返ったのである。十分すぎる変化であったろう。上野千鶴子氏によると女性の地位もまたかなり変化したという。

医療界の変化はこれからいったいどういふところに落ちてくのだろうか？

大阪府保険医協会勤務医部会では少しでも勤務医のみなさんのお役に立とうと、さまざまの取り組みをさせていたが、最近の傾向としては新規開業は減少のみで

ある、一方で高齢の開業会員からは医院継承の相談があとを絶たない。医療モールも必ずしもテナントが埋まらないなど、地すべりの何かが起こっているようである。勤務医会員の皆さんのご希望をHPあるいは協会までお届けいただけるとありがたい。

今回は上級編を企画したいと考えておりますので、よろしくお願いたします。なお、初級編の動画はHPから配信しております。中級編も近日中に配信予定です。

## 新規開業予定者支援セミナー開催

保険医協会では新規開業を考えておられる先生を対象に「新規開業予定者支援セミナー」を毎年開催しています。今回は10月10日、保険医協同組合まつり会場のマイドームおおさかで開催しました。

はじめに「失敗しないための立地選定の

考え方」をテーマに数多くの医療機関の立ち上げに関わっている日本医業総研・田中徳一氏が講演しました。田中氏は立地選定の前にまず、「開業の目的を明確にすることが重要」とし、「ただ闇雲に開業物件を探していませんか」と投げかけました。これまでの経験で、いろいろな業者が、「いい物件がありますよ」と先生方に声をかけてきますが、確かに駅に近い、家賃が安い、競合する医療機関がないなど「いい物件」ではあっても、それが先生方にとって本当に「よい」のか、自らの事業コンセプトを明確にして検証する必要性を説きました。その後、「診療圏調査時のポイント」や「物件選定時のチェックポイント」にふれ、最終的に物件を契約するときの留意点を解説しました。

次に「開業資金計画の作り方と資金調達法」をテーマに税理士法人関西合同事務所の涌嶋慎一氏が講演しました。涌嶋氏は、資金シミュレーションソフトを使って、開業事例をもとに具体的な数字を入れて、解説しました。

「日本医業総研」のホームページ内にある『マイページ登録(無料)』にご登録いただければ、一定の条件を入力していただくだけで、自身の開業資金計画を立てることができます。「日本医業総研」で「検索」しぜひ一度アクセスをと述べました。

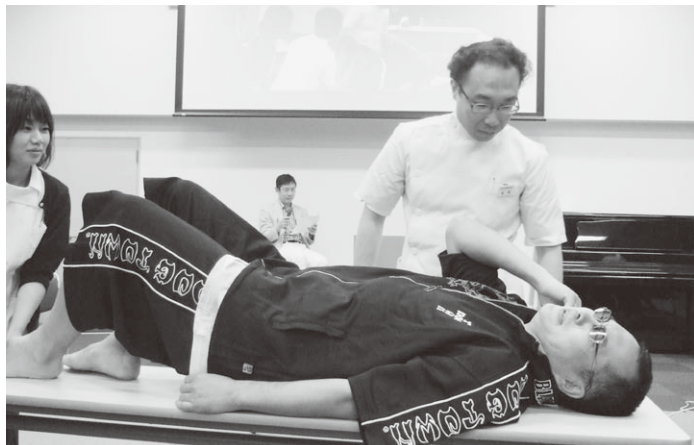
保険医協会では随時、無料で「開業相談」を行っています。最近の相談の中ではコンサルタントにからんだ悩みや不安の相談が多く、「もう少し早く保険医協会に相談していたらよかった…」ということが少なくありません。コンサルタント選びも重要になっています。ぜひ、開業をお考えの先生は一度保険医協会にご相談ください。

### 開業適正チェック

チェックマークが多い方が「成功する」と言い切れるものではありませんが、田中氏の経験上、このチェック項目の多い人のほうが事業計画以上の実績をあげておられるようです。

先生方はいくつチェックマークがつかえましたか？

- ※当てはまる項目に☑を入れてください。
- ①金銭感覚はある方だと思う
- ②他の開業医をみて、自分の方が成功すると思う
- ③人からの頼まれごとは苦にならない方
- ④アイデアや工夫は思い付く方だと思う
- ⑤人から「根が明るい性格(ポジティブ)」と言われる
- ⑥他人の話最後まで聞ける方である
- ⑦モノを粗末にせず、最後まで使い切る方である
- ⑧家族や友人とのコミュニケーションは上手な方
- ⑨仲間や部下に仕事を任せられる方
- ⑩企画や計画を立てることが好きな方
- ⑪取引業者との交渉は上手な方だと思う
- ⑫経済新聞や記事に興味を湧かす方である
- ⑬流行に敏感な方である
- ⑭勤務医時代、他の医師より患者数が多かったと思う
- ⑮医療関係者以外で、仲間や友人は多い方だと思う
- ⑯診療報酬制度は詳しい方だと思う
- ⑰整理整頓をきちんと心がける方だと思う
- ⑱自分の行動には責任を持つように心がけている
- ⑲健康には自信がある方
- ⑳開業に対して、家族の賛成が得られている



▲ 講演と寸劇の一場面より

### 勤務医に役立つ

## トラブル対策 講演

概要は **大阪勤務医** で検索  
動画をアップしています

院内暴力や薬物中毒患者、未収金問題をテーマに「勤務医に役立つトラブル対策・中級編」が10月2日、保険医協会M&Dホールで開催されました。今回も実際に会った事例を寸劇で再現し、元NHKアナウンサーの寺谷一紀氏のコーディネートで、日経ヘルスケアで「病医院のトラブルバスター」こと保険医協会事務局次長の尾内康彦氏がトラブル解決法を語りました。前回5月の講演同様、その概要を保険医協会勤務医部のホームページ「勤務医フォーラム」に動画でアップしています。「大阪勤務医」で「検索」し、ぜひアクセスしてみてください。

※臨床アップデートはお休みいたします。



